

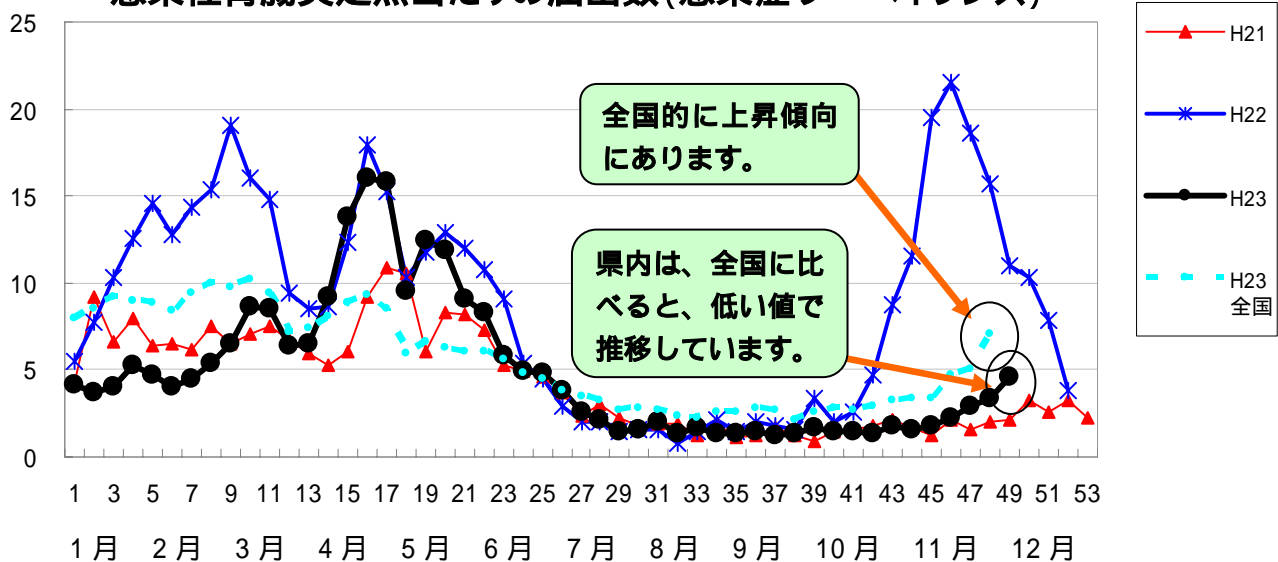
# ノロウイルス情報 第4号



平成 23 年 12 月 15 日  
福祉保健部生活衛生課  
健康対策課

下のグラフのとおり、第 49 週の感染性胃腸炎定点当たりの届出数は、国の警報基準である 20 には達していないものの、全国的に増加傾向にあり、県内でもやや遅れて増加傾向にあります。なお、定点当たりの届出数とは、報告対象医療機関あたりの感染性胃腸炎の患者数です。

感染性胃腸炎定点当たりの届出数(感染症サーベイランス)



## 低温や酸に強いノロウイルス

ノロウイルスは温度が低くなるほど、より長期間生存が出来ます。-20℃では数年間生存可能です。

また、酸にも強く、pH3の溶液でも耐えることができます。人の胃は何も食べなければpH2ですが、食事をするとpH3以上になり、ノロウイルスは容易に胃を通過し、腸管に達することで感染が成立します。

今後も、ノロウイルスによる感染症・食中毒の発生がないように十分に注意してください。



## 地域振興局別報告数(定点当)

新潟市	6.24
新発田	1.80
新津	
三条	3.17
長岡	5.13
魚沼	1.00
南魚沼	2.00
十日町	
柏崎	4.33
糸魚川	8.00
村上	
佐渡	2.00
上越	10.33
(H23.12.5~12.11)	

次号は、1月6日に掲載予定です。

詳しい予防ポイントは新潟県ホームページ内「にいがた食の安全インフォメーション」をご覧ください。

<http://www.fureaikan.net/syokuinfo/> またはネットで「にいがた食の安全」と検索！

**お問い合わせ** 生活衛生課 Tel 直通 025(280)5205 健康対策課 Tel 直通 025(280)5200  
もしくは最寄りの地域振興局健康福祉(環境)部(保健所)まで

